

授 業 科目名	【Gカリキュラム】 体育実技Ⅲ ※今年度は開講せず 【EFカリキュラム】 保健体育V	その他参照	開講年次	【G】3 【EF】3	単位数	【G】1 【EF】1
科目区分	保健体育科目：【G】教科及び教科の指導法に関する科目（-・-・-・-）／【EF】教科及び教科の指導法に関する科目（-・-・-・-）					
担当形態	単独	【G】教員の免許状取得のための（-・-・-・-）科目 【EF】教員の免許状取得のための（-・-・-・-）科目				
施行規則に定める科目区分又は事項等						
サブタイトル	スポーツ実技（フットサル）	担当者	酒本 夏輝			
授業概要	<p>【概要】</p> <p>フットサルの実践を通してその特性に触れ、魅力や楽しさを味わう。また、そのような実践が健全な「こころ」と「からだ」を促進することを体験的に理解する。基礎技術の習得やゲームにおいて、チームワークやリーダーシップが重要であることを認識する。生涯にわたって、日常生活の中に身体活動やスポーツを取り入れることができる実践能力を高める。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>フットサルの特性及びルールを理解し、円滑にゲームを実践できる。</li> <li>基本的なフットサルの技術（ドリブル、パス、シュート）を習得できる。</li> <li>基本的なフットサルの戦術を理解し実践できる。</li> <li>フェアプレイとスポーツマンシップの重要性を理解し、公正な態度を獲得する。</li> </ul>					
履修条件	・スポーツ法コースの学生であること。・スポーツウェア、室内シューズを準備すること。					
教科書・ 参考書	<p>【教科書】 特になし</p> <p>【参考書】 特になし</p>					
授業回数	授業内容					
1	オリエンテーション（履修方法、授業概要、評価方法の確認） 予習：フットサルの歴史、基本ルール 復習：フットサルの歴史、基本的ルールについての振り返り					
2	基本練習1（基本的なボールを止める・蹴る・運ぶの習得） 予習：ボールを止める・蹴る・運ぶ技術についての理解 復習：ボールを止める・蹴る・運ぶ技術についての振り返り					
3	基本練習2（インサイドキック、アウトサイドキック、トーキックでのパス及び、足裏でのボールコントロールの習得） 予習：フットサルで用いられる各種パスについての理解 復習：フットサルで用いられる各種パスについての振り返り					
4	基本練習3（アウトサイドドリブル、足裏ドリブル、ルックアップドリブル、またぎフェイントの習得） 予習：フットサルで用いられる各種ドリブルについての理解 復習：フットサルで用いられる各種ドリブルについての振り返り					
5	基本練習4（インサイドキック、インフロントキック、トーキック、インステップキックでのシュートの習得） 予習：フットサルで用いられる各種シュートについての理解 復習：フットサルで用いられる各種シュートについての振り返り					
6	オフエンスの基礎（基本立ち位置の理解とスクリーン、スイッチの習得） 予習：基本立ち位置、スクリーン、スイッチについての理解 復習：基本立ち位置、スクリーン、スイッチについての振り返り					
7	ディフェンスの基礎（基本立ち位置の理解とマンツーマンディフェンスの習得） 予習：基本立ち位置、マンツーマンディフェンスについての理解 復習：基本立ち位置、マンツーマンディフェンスについての振り返り					
8	戦術1（1-2-1、2-2フォーメーションの理解と実践） 予習：1-2-1、2-2フォーメーションについての理解 復習：1-2-1、2-2フォーメーションについての振り返り					
9	戦術2（ポジションチェンジの理解と実践） 予習：ポジションチェンジについての理解 復習：ポジションチェンジについての振り返り					
10	ルールの理解とゲームの進め方 予習：ルール、主審・副審（第二審判等）の任務についての理解 復習：ルール、主審・副審（第二審判等）の任務についての振り返り					
11	リーグ戦（1）の実施 予習：大会運営（リーグ戦）の理解 復習：リーグ戦（1）についての振り返り					
12	リーグ戦（2）の実施 予習：大会運営（リーグ戦）の理解 復習：リーグ戦（2）についての振り返り					
13	トーナメント戦（1）の実施 予習：大会運営（トーナメント戦）の理解 復習：トーナメント戦（1）についての振り返り					
14	トーナメント戦（2）の実施 予習：大会運営（トーナメント戦）の理解 復習：トーナメント戦（2）についての振り返り					
15	トーナメント戦（3）の実施 予習：大会運営（トーナメント戦）の理解 復習：トーナメント戦（3）についての振り返り					
評価方法	授業態度、スポーツマンシップの実践、授業への積極性（60%）と実技技能の上達状況（40%）から総合的に評価する。 なお、授業実施回数の80%以上の出席をもって評価の対象とする。					
評価基準	授業内容についてよく理解し、適切に実技実習ができた者は「S」または「A」、出席状況や授業内容の理解、実技実習に不適切な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」とする。出席状況が不良の者および授業内容の理解や実技技能が不十分な者は「D」または「E」とする。 なお、評価不能の場合には「F」とする。					
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>清和大学受講心得に反して授業を妨げる場合は即刻退室を命じ、以降の受講を認めない。</li> <li>スポーツマンシップ・フェアプレイに反する行為が見られた場合は即刻授業を停止する。</li> <li>上記の予定は変更する場合がある。</li> </ul> <p>※G 刈：法【履修不可】 刈<sup>o</sup> 【必修】 情【履修不可】／EF 刈：法【履修不可】 刈<sup>o</sup> 【必修】 経【履修不可】</p>					